



『希望・創造・友情』あふれる学校

すずかぜ

都立花畑学園

第 6 号

R5/9/1 発行

花畑学園の学校だより



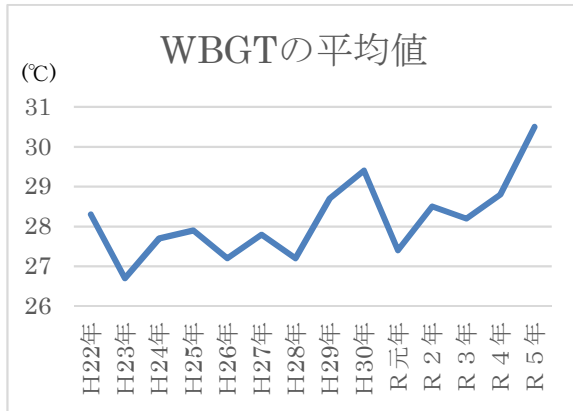
熱中症には、まだまだ注意！安全に教育活動を行います。

主幹教諭 入川 智直

夏休みが終わりましたが、御家庭ではどのように過ごされたでしょうか。

さて、9月ですが、まだまだ気温は高いです。昔はこんなに暑くなかったような気がします。

熱中症の危険度を示すWBGT（熱中症指数）というものがあり、平成22年から計測が始まっています。そこで、WBGTについて、平成22年から令和5年までの7・8月の平均値のグラフを作成しました。



この図を見て、保護者の皆様はどんなことを考えられますか。ちなみに、WBGTの数値による活動の制限については、環境省・文部科学省から資料が提示されています。

本校においても、安全に教育活動を実施していくため、様々な対策を行っています。プール指導については、WBGTの数値を図りながら実施の可否を決定しています。

(環境省「熱中症予防サイト」のデータを元に作成 8月21日時点)

また、5月に実施したスポーツフェスティバルでは、一部体育館を活用して実施をいたしました。今後、天候やWBGTの上昇に伴い、グラウンドでの実施も難しくなることも想定しています。暑い日がまだ続いています。熱中症には十分気を付けて教育活動を行っていきます。安全な教育活動の実施に向けて御理解、御協力をいただけると幸いです。

【教務部より】

教務部担当主幹 小宮山 都美

記録的な猛暑となった今年の夏でもありますが、3年ぶりにお祭りや花火大会などが開催されました。久しぶりのイベントに参加された方もいらっしゃるのではないでしょうか？

さて、7月13日に高等部の生徒が、オリンピック・パラリンピックのレガシー教育の一環として、北区にある『味の素ナショナルトレーニングセンター』に行きました。

オリンピック・パラリンピック選手が練習を行うセンターでもあり、実際に選手の練習風景を見学することができました。

館内ではオリンピック・パラリンピック選手のサインやユニフォーム、表彰台などの展示以外に、本物の卓球ラケットや射的のライフルなどに触れたり、ボッチャ体験をしたり、様々な体験ができました。オリンピック選手やパラリンピック選手の記録を体感することもでき、テレビで見ている時とは違うスケールに、生徒全員驚いていました。世界レベルのすごさや、パリオリンピック、パラリンピックへの意識が高まり、素晴らしい体験となりました。今後もレガシー教育の推進を行っていきます。

